








決	議 長	局 長	参 事	次 長	主 幹	主 幹	書 記
裁							

別記様式

令和元年8月15日

養父市議会議長 様

養父市議会議員

勝地 貞一



研修成果報告書

養父市議会議員研修要綱第7条の規定により、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 研修日時 令和元年8月1日（木）～2日（金）
- 2 研修先 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号
全国市町村国際文化研究所
- 3 研修目的 令和元年度 第1回市町村議会議員特別セミナーを受講し地方議員としての見聞を広める。
- 4 成果（具体的に）

○8月1日（木）

・滋賀県の挑戦 ～みんなでつくろう！健康しが

滋賀県知事 三日月 大造 氏

・はじめに（講師プロフィール）

衆議院議員（連続4期）、滋賀県知事（現在2期目）

・滋賀県の紹介 面積 4,017 km² 人口 1,420,080 人

・大切にしていること 基本姿勢 協働・対話・共感で具体的な取り組み

- ① 短期居住 県内各地の集落で短期間の居住生活
- ② こんにちは！ 先進的な取り組みや特色のある活動をされている皆さんを
三日月です 直接訪問
- ③ 健康経営 働き方改革の取り組みを更に進化させ「健康経営」に取り組む

・滋賀県の挑戦 “健康しが” を実践されている。

・人生100年時代と「ごちゃまぜ」社会

社会福祉法人佛子園理事長 雄谷 良成 氏



社会福祉法人佛子園は知的障害者施設で「働き、学び、語り、歌い、食べ、泣き、笑い」施設を皆でつくるまちとし「誰もが、何らかの役割を担い、必要とされていることを実感できる」まちとしている。

様々な人が共生できるコミュニティ拠点施設として「ごちゃまぜ」をコンセプトにしたまちづくり手法を用いている。

一度の講義より現地に来て体験してほしいと結ばれた。

○8月2日（金）

スポーツツーリズムを活用したまちづくり

同志社大学 スポーツ健康科学部教授 二宮 浩彰 氏

スポーツツーリズムがもたらす地域活性化の効果

- ・対外的なスポーツデスティネーションとしての知名度とイメージの向上
- ・スポーツイベント運営費と参加者お消費支出による経済の波及効果
- ・スポーツ施設の建設や改修と地域のインフラストラクチャー整備
- ・地域住民の一体感や帰属意識の醸成と参加者が抱く地域に対する愛着

※スポーツデスティネーションとは

スポーツツーリズムの資源になりうる自然資源、スポーツ空間、スポーツ施設、スポーツサービスが存在し、スポーツツーリストを惹きつける魅力的な場所。

・関係人口のつくり方 ～ぼくらは地方で幸せをみつける～

月刊『ソトコト』編集長 指出 一正 氏

・観光人口…移住しなくてもいい

奈良県 下北山村、天下川村

・関係案内人

福井県 大野市、 三重県 大台町

・観光案内所

鹿児島県 阿久根市

上記の市の観光人口、関係案内人、観光案内所について事例の説明であった。

いずれも事例を出し、パワーポイントでの講演をいただき資質を高めることが出来た研修であった。